

国際文学

村上春樹

と



第1部

舞台「海辺のカフカ」(原作:村上春樹 演出:蜷川幸雄)

演出:井上尊晶 出演:木場勝己、マメ山田、塚本幸男、土井ケイト

*今回、一部場面を特別上演します。

第2部 パネルディスカッション “村上春樹と「翻訳」”

川上未映子、マイケル・エメリック、辛島デイヴィッド、柴田元幸(司会)

- 日時 : 2019年11月28日(木) 18:15 ~ 20:40 (17:45開場)
- 場所 : 早稲田大学 国際会議場 井深大記念ホール
- 対象 : 早稲田大学学生、教職員、一般
- 申込 : WEBサイトよりお申し込みください。 <https://www.waseda.jp/culture/about/facilities/wihl/>
* 11月15日(金)締切
* 定員400人(申し込み多数の場合抽選。結果は11月20日頃メールにて通知予定)

入場無料



主催: 早稲田大学 国際文学館(村上春樹ライブラリー)

共催: スーパーグローバル大学創成支援事業 早稲田大学国際日本学拠点

協力: 株式会社 ホリプロ、株式会社 新潮社

— いつでも新しい発見がある場所 —
国際文学館 / The International House of Literature

「この場所が、文学や文化の風通しの良い国際的交流・交換の場になってくれればと願っています。また、この施設の中に、交流を目的としたセミナーなどが開ける部屋をぜひ作りたいと考えています。それに関連して、ゆくゆくはスカラシップも立ち上げられれば、言うことはありません。僕の集めたレコードや書籍をストックした書斎のような機能を持つスペースを設け、そこでレコード・コンサートを開けるといいですね。僕もそういうことのできるだけ積極的に関わっていきたいし、いつでも新しい発見がある場所をつくることをめざしています」

村上春樹氏(2018年11月4日。設立記者会見より)

第1部

舞台「海辺のカフカ」(原作：村上春樹 演出：蜷川幸雄)

演出：井上 尊晶

出演：木場 勝己、マメ 山田、塚本 幸男、土井 ケイト

村上春樹の世界を、演出家蜷川幸雄が鮮烈に表現した舞台「海辺のカフカ」——2012年の初演から7年間、ロンドン、シンガポール、ソウル、ニューヨーク、そして今年2月のパリ公演まで、そのステージは世界の人々を魅了し続けました。今回は蜷川幸雄と共に、この奇跡の舞台を創り上げたキャスト、スタッフにより、村上ワールドを象徴する「猫」が登場する有名な場面を、一夜限りで特別上演いたします。



撮影：渡部孝弘 提供：ホリプロ

第2部

パネルディスカッション “村上春樹と「翻訳」”



川上 未映子

1976年、大阪府生まれ。2007年、デビュー小説『わたくし率 イン 齒一、または世界』が第137回芥川賞候補に。同年第1回坪内逍遙大賞奨励賞受賞。2008年、『乳と卵』で第138回芥川賞受賞。短編集『愛の夢とか』(谷崎潤一郎賞)など著書多数。2017年、村上春樹へのロングインタビューをまとめた『みみずくは黄昏に飛びたつ』(村上春樹と共著)、2018年「早稲田文学増刊女性号」では責任編集を務めた。最新刊の長編小説『夏物語』は、世界十数か国で翻訳出版される予定。



マイケル・エメリック

1975年、ニューヨーク生まれ。カリフォルニア大学ロサンゼルス校(UCLA)アジア言語文化学部教授。古典から現代日本文学まで幅広い研究の一方で、井上靖、高橋源一郎、よしもとばなな等の翻訳も手掛ける。主著に『The Tale of Genji: Translation, Canonization, and World Literature』、『てんてこまい』などがある。



辛島 デイヴィッド

作家、翻訳家、早稲田大学国際学術院准教授。日本文学の英訳や国際的な出版・文芸交流プロジェクトに幅広く携わる。近著に『Haruki Murakami を読んでいるときに我々が読んでいいる者たち』(みすず書房)。



©島袋里美

柴田 元幸 (司会)

1954年、東京都生まれ。アメリカ文学研究者、翻訳家。『生半可な學者』で講談社エッセイ賞受賞。『アメリカン・ナルシス』でサントリー学芸賞受賞。トマス・ピンチオン著『メイスン&ディクソン』で日本翻訳文化賞受賞。第6回坪内逍遙大賞受賞。アメリカ現代作家を精力的に翻訳するほか、『ケンブリッジ・サーカス』『翻訳教室』など著書多数。東京大学名誉教授、文芸誌「Monkey」編集人。

配慮が必要な方へ：文字通訳、手話通訳、場内誘導等について配慮をご希望の方は、開催日の2週間前までにご希望の内容をお知らせください。ご相談のうえ、できる限りの対応を検討いたします。

早稲田大学では、2021年4月の国際文学館(村上春樹ライブラリー)オープンに向けて準備を進めています。
2019年秋。そのキックオフ企画として、翻訳や、アダプテーションなどを通じた、シンポジウム「村上春樹と国際文学」を開催します。

◎村上春樹ライブラリー募金にご協力をお願いいたします◎

早稲田 寄付

検索

<https://kifu.waseda.jp>